

日本の“不景気”の
正体は、お金が“シェア”
されず“所有”されていること。

貯蓄として抱え込まれたお金は、
国内では結局個人消費に回らず、
従って企業の売上にならない。

“金融投資”ではなく“実物投資”
“投資”よりも“消費”で
経済は活性化する。

インバウンドは再生せざるを得ない

☆ 真横にある巨大市場を無視できない

- 👉 日本はアジアの“綺麗なお庭”であり続ける
- 👉 来るなといっても向こうから来る

☆ しかし売り上げは上下する

- 👉 天災、疫病、戦争のたびに需要は蒸発する
- 👉 そこを生き延びられる事業者しか残らない

☆ 高単価で少数を相手にする戦略へ

- 👉 好調時にキャッシュを貯めないで不況で死ぬ
- 👉 客数は増やさなくていいので、1円でも高単価に